



キタグチ '17 新春号

Vol.93

号



恭賀新年

昨年、熊本・大分両県において発生した地震により被災されました皆様へ心からお見舞い申し上げます。

また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。

被災地では今も多くの方が不自由な生活を強いられ、不安な日々を過ごされていることに、胸を締めつけられる思いです。この現実を直視し、当社は、被災者の救済と復興支援に最大限取り組みたいと考えております。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

地震の際には弊社も少なからず被害を受けましたが、従業員が一丸となり、皆様にご迷惑をかけないよう全力で復旧作業に取り組んだ結果、比較的早く営業を再開することができました。

今回の震災では皆、被害を受け打ちひしがれましたが、震災が社員や家族の絆を深めたことは大きな財産となりました。今年はこの震災をばねに、更に皆様方から信頼して頂ける会社を目指して参ります。

最後になりましたが、皆様方にとりまして、本年が大きな飛躍の年になりますよう心より祈念申し上げます。

株式会社キタグチ
代表取締役 北口 誠



旧年中は大変お世話になりました。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

平成29年、酉年。今年も当社には目出度い年男がいます。緑川工場所属 松崎秀輝。ベテランの雰囲気か漂う彼に、酉年の目標など大いに宣誓して貰うこのコーナー。題して・・・

年男の年始宣誓！！



宣誓！！
四回目の年男となる本年は、何か一つでも干支にちなんで、仕事でもプライベートでもいいので、羽ばたけた！と実感できる一年になるよう、誠心誠意、頑張ります！！

Oh, Kotoshi-mo, Yatrayu-yooooo!



緑川工場 松崎秀輝

活躍祈願。是非、空高く羽ばたいて下さい！！

好評連載

下エリさん家の



湯と森に包まれる・・・ここは正に、癒しの温泉空間。

冷たい空気に立ち込める湯気、周りの木々からは陽光が漏れ差し、得も言われぬ幻想的な世界を創造している。湯に身を沈め空を仰ぎ見ると、その青に、緑と赤と黄が差しこまれ、世界は一気に華やいだものになった。



左下：湯船から見上げた空に映える紅葉。右上・下：広い露天風呂。終始貸切りと言う贅沢。

晩秋の朝、此处は、わいた温泉郷にある天句松裕花の露天風呂。ゆたかの湯と名が付くこの露天風呂は、岩造りの広い湯船に無色透明の湯が満々と湛えられています。浴場周りには大胆に植栽がなされ、あたかも森に包まれているかのような雰囲気です。さらさらとした優しい湯を掬って匂ってみると、僅かに鉄分を感じました。舐めてみると特に強くはありませんが、温泉である事がわかる独特の味がします。泉質は含硫黄-ナトリウム-塩化物泉。硫黄の香りこそしないのは、源泉が100℃近くあるため水で薄めてあるからかも知れません。そうだとすると、素晴らしい湯であることと森に包まれているような感覚は、疑いようもない事実。

広い湯船をあらゆること、その湯温の違いと見える景色の変化を楽しみながら、心も身体も十分に癒して貰いました。

文&写真/黒鶴真哉

STAFF紹介

名前：**大林 博昭**
(オオバヤシヒロアキ)



H28.10.27入社
わからない事はばかりですが、精一杯頑張ります！！

所属：本社 商品管理課

担当業務：中古部品の検品や登録

趣味：ドライブです♪冬場は阿蘇!

チャームポイント：名前と身長ギャップ♡

プチ自慢：①骨折したことありません！



②インフルエンザも罹ったことありません！

お知らせ

平成29年1月より、定休日を第2土曜日及び**第4土曜日**、日曜日、祝日とさせていただきます。当社の都合にて、皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、その分、営業日における社内体制の充実を図りより良いサービスの提供に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りたく、お願い申し上げます。

営業案内

本社：熊本市南区日吉2丁目11-40
TEL.096-357-8400 FAX.096-357-8495
工場：宇土市新開町字東開1895-19
TEL.0964-24-1400 FAX.0964-24-1500
定休日：日曜日・祝日・第2&第4土曜日
営業時間：午前8時30分～午後5時30分

1月度営業カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月度営業カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

明朗快活、楽しいキタグチがテーマの当紙。発行90号を越え、100号へ向けカウントダウン中。これからも進化はノンストップ、毎号楽しくお届けする事をここに誓います。引き続き、今年も宜しくお願いします♪ (黒鶴)

